

1 水稲の生育状況

平坦地の早生種（あきたこまち等）は8月末から収穫が始まっています。「コシヒカリ」は9月上旬から下旬が収穫適期です。8月は曇天が続いたため、早生品種は登熟積算気温による刈り始め適期予測より、実際の適期は遅れ気味になっております。帯緑色籾歩合を観察して刈り始め適期を判断してください。またコシヒカリの刈り始め適期も、前回の予測より1日程度遅くなりましたが、概ね平年より7日早く、昨年より2日遅いと予想されます。

2 刈り取り開始予測（9月4日現在）

8月下旬、曇雨天が多かったため、刈り取り開始予測は、8月25日版から1日程度遅くなりました。

気象庁の9月2日からの関東甲信地方の1か月予報によると、「この期間の前半は、気温が低くなる可能性があります」と発表されています。

このため、刈り取り開始予測も「平年並みに推移した場合」を参考にしてください。

平坦部の早生種（あきたこまち、美山錦等）は刈り遅れにならないように収穫をお願いします。

平坦部の5月上旬植の「コシヒカリ」は、既に収穫可能になっている水田もあると思われれます。

必ずほ場で籾の状況（帯緑色籾歩合）を確認し、収穫を開始するようにお願いします。

9月4日 現在の刈り取り開始～成熟期予測

5月15日植 (標高550m)		出穂期 (中苗:大町奨選から推定)			刈り取り開始			成熟期			
		本年	昨年	平年値	登熟期間の気温		昨年	登熟期間の気温		昨年	平年値
					平年並	平年より 2℃高		平年並	平年より 2℃高		
あきたこまち	稚 苗	7月26日	7月25日	7月28日	8月31日	8月31日	8月29日	9月5日	9月5日	9月3日	9月9日
	中 苗	7月20日	7月17日		8月24日	8月24日	8月21日	8月29日	8月29日	8月26日	
コシヒカリ	稚 苗	8月4日	8月3日	8月9日	9月12日	9月10日	9月10日	9月17日	9月15日	9月15日	9月24日
	中 苗	7月30日	7月28日		9月6日	9月5日	9月3日	9月11日	9月10日	9月8日	

注) 昨年は、平28年 9月3日 の最終予測値、本年の稚苗あきたこまち、コシヒカリ の出穂期は実測値。

※ 他の標高・田植日については、水稻刈り始め予測（平年並みに推移した場合）を参考にしてください。

3 収穫にあたっての注意点

平坦地のコシヒカリについて

「早期刈り取りをイメージした収穫開始」をお願いします。

収穫間際の降雨や刈遅れで、胴割が発生する恐れがあります。

刈り始め予測を活用して早めに刈取り準備を進め、圃場で帯緑色籾歩合を確認して、適期内に刈りきるようお願いします。

圃場内で生育が中庸な株、5～10株程度の上位2穂について帯緑色籾歩合を確認し、10%に至ったら刈り始められます。

【特に注意する点】

フェーン現象で異常高温・極端な乾燥条件になると、白未熟・胴割米の発生が助長されます。

フェーンが予想される場合は落水中でも入水（走水）をお願いします。

4 大豆栽培について

● 湿害対策

麦後大豆は莢肥大期を迎えています。最近晴れの日が続き葉の萎れが目立つようになりましたが、本日からの降雨で、それも解消されると思われます。

一方で水口付近等の「しけりやすい部分」で葉の黄化（湿害）が目立つほ場があります。

これから台風の時期を迎えます。排水対策はされていると思いますが、もう一度排水路の点検をお願いします。

● 帰化アサガオ（特にマルバルコウ）対策

帰化アサガオ類は、一旦圃場に侵入すると3年程度で圃場全体に蔓延し、防除が非常に困難になります。

発生個体の少ないうちが、根絶のチャンスです。マルバルコウの開花が始まっていますので、圃場内、畦畔まわりをよく観察し、発生が認められた場合（オレンジ色の花が目印）は速やかに除去してください。

今までに発生のなかった圃場も確認をお願いします。水稻収穫作業で忙しくなる前の除去作業をお願いします。